



平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月9日

上場会社名 株式会社リヒトラブ 上場取引所 東・名
 コード番号 7975 URL http://www.lihit-lab.com
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)田中 宏和
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理部長 (氏名)大内 高明 (TEL)06(6946)2525
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	4,668	1.3	228	15.9	324	141.6	197	172.3
25年2月期第2四半期	4,610	0.0	197	△32.6	134	△38.9	72	△32.1

(注) 包括利益 26年2月期第2四半期 363百万円(273.5%) 25年2月期第2四半期 97百万円(0.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第2四半期	11.26	—
25年2月期第2四半期	4.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第2四半期	13,093	8,444	64.5
25年2月期	13,295	8,314	62.5

(参考) 自己資本 26年2月期第2四半期 8,444百万円 25年2月期 8,314百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年2月期	—	0.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,950	1.6	290	△9.5	360	△7.8	210	△0.7	12.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年2月期2Q	19,078,500株	25年2月期	19,078,500株
26年2月期2Q	2,091,526株	25年2月期	1,331,292株
26年2月期2Q	17,587,104株	25年2月期2Q	17,750,074株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成25年3月1日～平成25年8月31日）の我が国経済は、いわゆるアベノミクスを背景とした円高の是正や株価の上昇等により、企業業績が輸出企業を中心に好転し、個人消費が堅調に推移する等、景況感の改善の動きが進みました。一方で中国をはじめ新興国経済の減速の影響が懸念される等、不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、個人需要では高機能製品や高付加価値製品が継続して堅調に推移しておりますが、法人需要が低調に推移する状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、事務用品等事業において「良い品はお徳です」をモットーに、パーソナルユースに重点を置いた新製品の投入を積極的に推進し、売上の拡大に努めてまいりました。

新製品では、SMART FIT（スマートフィット）シリーズがキャリングポーチ、カバーノートを中心に順調に売上を伸ばしました。アクアドロップスシリーズも、ツイストリング・ノートのアイテムを拡充して市場の拡大を推進し、シリーズ全体の売上が大きく伸びました。また、家庭向けメディカル用品としてMS+（エムエスプラス）シリーズを平成25年8月に投入いたしました。一方、法人向けの製品は、需要の回復が進まず低価格製品との競合等により受注が伸び悩んだことで売上は低調のまま推移いたしました。

また不動産賃貸事業では、本社ビル入居率の改善等が寄与し売上を伸ばしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、46億6千8百万円（前年同期比1.3%増）となりました。利益面につきましては、製品、原材料等の調達コストの上昇が進行しましたが、調達ルートの見直しを進め、ベトナム生産子会社の生産の増強に努めたことや、経費削減等に注力したこと等により営業利益は2億2千8百万円（前年同期比15.9%増）となりました。経常利益は、期中の円安による為替差益9千5百万円を計上したこと等により3億2千4百万円（前年同期比141.6%増）四半期純利益は1億9千7百万円（前年同期比172.3%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

部 門	売上高（百万円）	構成比（%）	前年同期比増減（%）
フ ァ イ ル	1,618	34.7	△4.9
バインダー・クリヤーブック	1,034	22.1	4.7
収 納 整 理 用 品	1,179	25.3	11.7
そ の 他 事 務 用 品	649	13.9	△6.5
事 務 用 品 等 事 業	4,480	96.0	0.9
不 動 産 賃 貸 事 業	187	4.0	9.3
合 計	4,668	100.0	1.3

【事務用品等】

事務用品等事業は、以下の4部門に大別しております。

<ファイル部門>

ルーパーファイル、アクアドロップス・リングファイル、リクエスト・D型リングファイル等は、売上を堅持いたしました。法人需要の低迷により別製品受注が引き続き低調に推移したことに加えて、既存製品が低価格製品との競合により、総じて売上が減少いたしました。その結果、ファイル部門の売上高は16億1千8百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

<バインダー・クリヤーブック部門>

ツイストリング・ノートが、ユーザーの認知度が高まったことと、使用用途に応じたラインナップを追加投入する等の積極的な製品展開により伸びました。また、アクアドロップス・クリヤーブック<ポケット交換タイプ>が、その製品機能がメディアに注目されたこと等により売上を大きく伸ばいたしました。その結果、バインダー・クリヤーブック部門の売上高は10億3千4百万円（前年同期比4.7%増）となりました。

<収納整理用品部門>

新製品のエクспанディングファイルやSMART FITシリーズのキャリングポーチ、カバーノート等が発売当初から好調に売上げを伸ばし、机上用品シリーズやキャリングバッグ「2ウェイタイプ」、バッグ・イン・バッグ、ポイントカードホルダーが、今期も順調に推移したことにより、収納整理用品部門の売上高は11億7千9百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

<その他事務用品部門>

既存の事務機器類及びメディカル用品の低価格化の進行による伸び悩みで推移した結果、その他事務用品部門の売上高は6億4千9百万円（前年同期比6.5%減）となりました。

なお、当第2四半期末にメディカル用品の新シリーズMS+（エムエスプラス）を発売いたしました。家庭向け製品として、今後の伸張に期待しております。

以上の結果、事務用品等事業の売上高は44億8千万円（前年同期比0.9%増）となり、営業利益は1億9千1百万円となりました。

【不動産賃貸】

不動産賃貸事業は、本社ビルの入居率の改善が進んだことや他の賃貸物件が安定して賃料収入を確保した結果、不動産賃貸事業の売上高は、1億8千7百万円（前年同期比9.3%増）となり、営業利益は3千7百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ2億2百万円減少し、130億9千3百万円となりました。これは、現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したこと等によるものであります。純資産は、1億2千9百万円増加し84億4千4百万円となり、その結果自己資本比率は64.5%となりました。

〔キャッシュ・フローの状況〕

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが3億9千4百万円ありましたが、長期借入金の返済や自己株式の取得等により、前連結会計年度末に比べ6千6百万円減少し14億8千1百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、3億9千4百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益3億2千1百万円のほか、減価償却費1億9千5百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、7千6百万円となりました。これは主として生産設備等の有形固定資産の取得6千7百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、3億9千2百万円となりました。これは主として長期借入金の返済1億5千8百万円、自己株式の取得1億4千5百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の通期業績予想につきましては、売上高は平成25年4月12日付「平成25年2月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました予想に変更はございませんが、利益面につきましては、当第2四半期までの実績を踏まえ、今後円安によって海外調達コストの上昇等の影響を受けると予想されることから、下記のとおり修正いたします。

平成26年2月期 連結業績予想数値の修正（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	8,950	280	270	150	8.45
今回修正予想（B）	8,950	290	360	210	12.36
増 減 額（B－A）	0	10	90	60	
増 減 率（％）	0.0	3.6	33.3	40.0	
（ご参考）前期実績 （平成25年2月期）	8,808	320	390	211	11.92

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,548,169	1,481,906
受取手形及び売掛金	1,698,665	1,525,828
商品及び製品	1,471,960	1,491,212
仕掛品	64,663	67,715
原材料及び貯蔵品	757,787	672,295
繰延税金資産	85,098	76,051
その他	134,726	156,266
貸倒引当金	△3,517	△3,218
流動資産合計	5,757,554	5,468,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,773,625	2,718,065
機械装置及び運搬具(純額)	792,610	825,080
土地	2,925,180	2,925,180
リース資産(純額)	3,550	2,718
その他(純額)	103,514	114,061
有形固定資産合計	6,598,482	6,585,105
無形固定資産	69,367	65,675
投資その他の資産		
投資有価証券	514,430	602,163
その他	362,217	378,616
貸倒引当金	△6,582	△6,581
投資その他の資産合計	870,065	974,197
固定資産合計	7,537,914	7,624,979
資産合計	13,295,469	13,093,039

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,085,033	762,024
短期借入金	569,000	543,000
リース債務	1,748	1,748
未払法人税等	104,164	117,889
賞与引当金	112,104	88,194
役員賞与引当金	11,900	10,850
その他	317,110	469,574
流動負債合計	2,201,061	1,993,280
固定負債		
長期借入金	1,300,000	1,168,000
リース債務	1,979	1,105
繰延税金負債	188,453	222,162
退職給付引当金	900,273	863,789
役員退職慰労引当金	151,347	152,675
その他	237,745	247,571
固定負債合計	2,779,798	2,655,304
負債合計	4,980,859	4,648,584
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,830,000	1,830,000
資本剰余金	1,411,870	1,411,861
利益剰余金	5,238,025	5,347,237
自己株式	△252,349	△397,530
株主資本合計	8,227,546	8,191,568
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	91,734	147,913
繰延ヘッジ損益	43,429	43,629
為替換算調整勘定	△48,100	61,342
その他の包括利益累計額合計	87,063	252,885
純資産合計	8,314,609	8,444,454
負債純資産合計	13,295,469	13,093,039

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
売上高	4,610,729	4,668,707
売上原価	3,062,107	3,077,778
売上総利益	1,548,621	1,590,929
販売費及び一般管理費	1,351,336	1,362,343
営業利益	197,284	228,586
営業外収益		
受取利息	394	633
受取配当金	5,592	6,368
受取保険金	4,219	477
為替差益	367	95,037
雑収入	7,341	8,360
営業外収益合計	17,915	110,876
営業外費用		
支払利息	10,400	9,996
為替差損	62,656	119
雑損失	7,910	5,101
営業外費用合計	80,968	15,217
経常利益	134,232	324,245
特別損失		
固定資産廃棄損	2,726	2,925
特別損失合計	2,726	2,925
税金等調整前四半期純利益	131,505	321,319
法人税、住民税及び事業税	39,646	111,794
法人税等調整額	19,152	11,577
法人税等合計	58,798	123,371
少数株主損益調整前四半期純利益	72,707	197,947
四半期純利益	72,707	197,947

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	72,707	197,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△19,049	56,179
繰延ヘッジ損益	8,818	200
為替換算調整勘定	34,920	109,443
その他の包括利益合計	24,688	165,822
四半期包括利益	97,395	363,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,395	363,770
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	131,505	321,319
減価償却費	220,474	195,237
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△600	△300
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△11,130	△36,483
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	4,103	1,328
受取利息及び受取配当金	△5,987	△7,001
支払利息	10,400	9,996
固定資産廃棄損	2,726	2,925
売上債権の増減額 (△は増加)	352,515	201,112
たな卸資産の増減額 (△は増加)	60,641	123,701
仕入債務の増減額 (△は減少)	△153,750	△353,013
その他	△47,778	31,067
小計	563,119	489,888
利息及び配当金の受取額	5,987	7,001
利息の支払額	△10,325	△9,966
法人税等の支払額	△51,491	△91,941
営業活動によるキャッシュ・フロー	507,290	394,982
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△110,145	△67,547
無形固定資産の取得による支出	△220	△5,190
投資有価証券の取得による支出	△363	△498
その他	△21,613	△2,819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△132,341	△76,056
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△92,000	△158,000
自己株式の取得による支出	—	△145,189
配当金の支払額	△88,447	△88,711
その他	△874	△874
財務活動によるキャッシュ・フロー	△181,321	△392,775
現金及び現金同等物に係る換算差額	876	7,585
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	194,503	△66,263
現金及び現金同等物の期首残高	1,599,807	1,548,169
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,794,311	1,481,906

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,438,768	171,961	4,610,729	—	4,610,729
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	323	323	△323	—
計	4,438,768	172,284	4,611,052	△323	4,610,729
セグメント利益	177,356	19,927	197,284	—	197,284

- (注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。
2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年3月1日 至 平成25年8月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	事務用品等事業	不動産賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,480,790	187,917	4,668,707	—	4,668,707
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	807	807	△807	—
計	4,480,790	188,725	4,669,515	△807	4,668,707
セグメント利益	191,161	37,424	228,586	—	228,586

- (注) 1 セグメント売上高の調整額は、セグメント間の内部売上高消去額であります。
2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。